社協だより

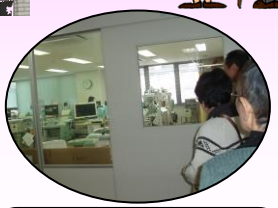
第 26-3 号平成 27 年　3 月 20 日発行
事務局　酒生地区社会福祉協議会
（酒生公民館内　℡41-2503）

梅のつぼみが膨らみ、ふきのとうやつくしが顔を出し、日ごとに春を感じる頃となりました。
日頃は、地区社協に多大なるご支援・ご協力に心よりお礼申し上げます。
世間を騒がす、後を絶たない恐ろしい事件、幼い子供達の悲しい出来事を聞くたびに心が痛み、「命の尊さ」「家族のきずな」「おもいやりの心」は、どこに消えつつあるのかなぁ～と、不安に感じることが多々あります。
先日　～認知症おしゃべりカフェ～　で、一生懸命に笑顔で話して、笑顔でうなずいている方の様子を見聞しながら、これこそが　この酒生地区で、明るく・元気で過ごせる大事なことなのだと改めて感じさせられました。　目前の高齢化、私自身も将来の自分や家族に不安を感じて過しています。「いい天気やの～」「どこ行くの」と、笑顔で一声を心がけ、お互いに支えあえる**「明るく・元気で・長生き」**の地域づくりができたらいいなぁと思います。
今後も、地域の皆様の、ご指導、ご支援、ご協力を、よろしくお願い申し上げます。　酒生社会福祉協議会　宮浦知恵子

彩りあざやか！太巻すしの完成！

男女で作る料理教室

施設研修「血液センター」



導い命が救われたスポーツ選手の映画を見て、改めて「献血」の大切さを実感し感動しました。

介護セミナー
～認知症　おしゃべりカフェ～

お茶しながら、グループ別に、カフェ雰囲気で、日頃の思いや自分の意見・気持ちを話すことができ楽しかった・気分転換ができたと大好評でした

来年度も開催します

食事サービス

ささやかですが、季節感のある「手作りお弁当」をお一人暮しの方にお届けしました